

2024年9月30日

文責 深山咲良

第四回適合者実験報告書

実験番号 02-01

適合実験実施日 9月12日

実験責任者 井上正幸

本実験におけるサンプルの適合状況、及び特定個体による逸脱行動について報告する。

記

■特定個体の逸脱行動について

サンプル 21-001（タカヨセヒフミ）は、実験開始直後から御神体に対して極めて強い拒否反応を示し、制御不能な状態に陥った。実験中、当該個体の親族に対する過剰な執着を示す言及が確認されており、この心理要因が精神的障壁となり暴走状態を誘発したと推測される。当該個体の逸脱行動は周辺サンプルの精神波を著しく攪乱し、実験継続に多大な支障をきたした。

■処置結果

サンプル 21-001 の影響により適合不全を起こし、かつ機密保持上のリスクが生じた 21-004（ハタノシオン）および 21-007（キリタニゲン）については、規定に基づき処置を行った。また、21-006（マナベルリ）については、上記のような条件下においても特異なバイタルを維持したため、収容を継続し観察対象とする。

以上